



常澄中学校だより

「常に澄む」

令和8年1月21日

No.11

「常に正しかれ」「常に豊かなれ」「常に気高かれ」

2026年は午年！飛躍の年にしよう

Googleで検索をし、AIで要約すると、「午年（うしどし）は、躍動感、成功、発展、勝負運を象徴し、物事が順調に進み、努力が実を結びやすい『勢いのあるよい年』』とされているそうです。さらに、「今年（今年）は60年に一度の『丙午（ひのえうま）』で、太陽のような明るさと情熱、前向きなエネルギーに満ち、新しい挑戦に最適な年」とされているそうです。

冬休み前の集会時に、「自分の『好き』なことに夢中で取り組んでみましょう。それは決してスポーツに限ったことではありません。何でもいいです。『好き』だから頑張れる。続けることで、目標を達成する成功体験を、2026年は経験してほしいと思います。その準備として、この冬休み、自分のこれまでを振り返り、目標づくりに取り組んでみましょう。」という話をしました。さあ、今年のスタートは順調に切れているでしょうか。

3年生は、卒業。そして高校進学という大きな変化がある年です。その前には、既に始まっている受験という大きな壁が待ち構えています。それをクリアするために、この冬休みも頑張ってきたと思いますが、もうひと踏ん張り、追い込みをかけていきましょう。やり切った先には楽しいことが待っていると信じて。2年生と1年生は、今年取り組もうと思っている目標を立てることができましたか。できるかどうか迷うのではなく、まずは取り組んでみるのが大切です。「挑戦」ですね。

令和8年（2026年）は、2月に、イタリア北部のミラノとコルティナ・ダンペッツォで冬季オリンピック・パラリンピック。6月に、アメリカ・カナダ・メキシコの3か国共催によるFIFAワールドカップ2026。9月に、愛知県・名古屋市でアジア競技大会。10月に、アジアパラ競技大会のような国際的な行事の開催が予定されています。日本人選手はもとより、全ての国の選手たちが磨いてきた力を爆発させ、素晴らしいプレーを見せてくれること、感動を与えてくれること、楽しみです。常澄中の皆さんにとっても、2026年が大きな飛躍の年となり、大活躍することを期待しています。

1/1：夕暮れの千波湖

